

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成25年6月19日(水) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、内海美香委員、小林満子委員、佐藤論征委員、清水茂委員 下条幹男委員、関貞徳委員、田中新平委員、長崎伊登子委員、半田榮範委員 古市正明委員、堀内朝子委員、松木節子委員、丸山進委員、柳沢章夫委員 山口市江委員、山口佳子委員、山宮浩美委員、横沢憲治委員 【欠席委員】1名
5	市側出席者	高橋センター長、藤沢地域振興課長、西澤市民生活課長、若林健康福祉課長 滝澤産業観光課長、中山建設課長、佐藤上下水道課長、柳沢教育事務所長 佐藤消防署長、滝沢地域政策係長、林主査、西澤主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成25年6月25日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(関副会長)
2	会長あいさつ	(半田会長) 梅雨らしい雨に農家の皆さんはほっとしていることと思う。第4期真田地域協議会も2年目の半ばにさしかかっており、協議の内容もまとめなければならないが、幅広い議論のなか難しいところもある。協議会は議論することが重要であり、皆さんに色々な意見を出していただくことが重要であることを踏まえて協議を進めて欲しい。これまでの議論の内容を文章化すると考えもまとまってくることもあるので検討いただきたい。
3	センター長あいさつ	(高橋センター長) 来週から7月となり、清々しい菅平はスポーツ合宿の季節を迎える。皆さんに暑いときは菅平で一息ついていただきたい。本日も引き続き協議をよろしくお願ひしたい。
4	協議事項	(1) 前回の分科会協議報告 (会長) それぞれの分科会から報告願ひます。 (田中第1分科会長) 地域ブランドの確立をテーマに協議を進めている。真田地域には多くの皆さんが、それぞれの立場で町おこしや活性化に取り組んでいるが、活動している個人・団体に横のつながりが無いことが課題となっているのではないかと考えた。活動されている皆さんが一堂に集まり、横のつながりを持つための連絡会のようなものを設けて、様々なイベントや活動で連携協力を図れたらと考えている。まずは準備委員会のような組織を行政でも検討しているということであるので、第1分科会では、その組織がどのような活動をしていけば良いのか、どのように盛り上げていくべきかなどを具体的に協議していきたい。 (佐藤第2分科会長) 公共交通がテーマの第2分科会は、前回の分科会では中山建設課長から10月から実施される運賃低減バスとこれまでの協議の内容について説明があり、質疑応答や意見交換を行った。今後は、真田地域のふれあいバスとの連携をどのようにするか、また、運賃低減バスが10月から運行開始されるにあたり真田地域での周知・広報の方法などを協議したい。 (山宮第3分科会長) 前回の分科会では昨年度の協議の概要を説明した。また、協議のなかで度々挙がっている道路・交通網整備について行政から説明があった。第3分科会で取り組んでいるテーマが非常に広範囲のため、今後は問題点を拾い上げて具体的な協議を進めたい。 (会長) 委員から意見等ありますか。

【質疑・意見等】

- ・ 特になし

(会長) 各分科会で引き続き議論を進めていただきたい。

(3) その他

(会長) 分科会協議に移る前に委員の皆さんに諮りたい。真田まつり実行委員会から真田三代応援花火大会に地域協議会として協力いただけないかとの提案があった。事務局から説明願いたい。

(滝澤産業観光課長) 真田三代応援花火は真田地域のお祭りの最後を飾るイベントとなっている。以前に地域協議会から花火への寄付をいただいたこともあり、今回、地域協議会の皆さんに御寄付を願えないかと御案内したものである。23年度は全体で61件237万円の寄付をいただき、昨年度は83件300万円強と多くの皆さんから御寄付をいただき行うことができた。今後益々盛大なまつりとなるよう地域協議会の皆さんの御協力をお願いしたい。

(会長) 23年度以前は協議会で寄付を行っているか。毎年行っているものか。

(副会長) 隔年で行っていたのではないか。

(事務局) これまでに数回、委員一人1,000円程度を集め、寄付をした経過がある。

(会長) 地域協議会以外の団体の協力状況はどのようか。自治会連合会や長寿会など、ある程度行政に関連した団体については協力依頼を出しているのか。委員の皆さんからも御意見いただきたい。

(委員) 地域協議会として寄付することは本来の趣旨とは異なるかと思うが、一方、地域協議会を地域の皆さんに知っていただく良い機会であるとも考えられるので、協議会委員有志として寄付を募ってはどうか。

(会長) 意見のあったように委員有志ということで進めてよろしいか。賛同いただける委員の皆さんは次回の協議会に持参し事務局へ申し込みすることとしたい。

- ・ 全員了承

(会長) 分科会協議に移る前に委員の皆さんから何かありますか。

(委員) 菅平観光協会ではラグビーワールドカップのキャンプ地誘致に向けて動き出しているが、その状況について説明させていただきたい。4年に1度開催される大きな大会であり2019年に世界各国から20カ国の選手団が来日する。日本国内での試合会場、練習会場の選考にあたっては地域の盛り上がりが必要である。2015年に試合会場が、2016年に練習会場が決定されることとなっているが、そのなかで日本全国において誘致に向けての動きが出てきている。菅平高原としても上田市をあげて取り組まなければならないことから上田市長を会長とした誘致組織が発足し活動している。日本各地で誘致活動が盛んになるものと思うが、ラグビーについて80年の歴史を持つ菅平高原は真田地域のみならず上田市全体で活動していきたい。近隣では長野市が試合会場誘致に名乗りを挙げたとのことであるので今後、様々な動きが活発になるものと思う。皆さんの御協力をよろしくをお願いしたい。

(会長) 委員からの報告について質問等ありますか。

(会長) 動き出したということだが地域協議会として、何か活動して欲しいというようなことがあるか。

(委員) 地域協議会のみならず自治会単位、地域で関心を持っていただくことが重要であり、多くの来訪者が来ることであるので、いかに真田地域の中に滞留していただけるかを考えなければならない。一説には地域のなかで20万人が動くとの経済指標も出ている。これを好機と捉え今後、御協力をいただきたい。

(会長) 今後、具体的なことが出た際には説明いただき、委員の皆さんの御協力を願いたい。そのほかに何かありますか。

- ・ 特になし

5 その他

第4回協議会の開催予定について

(副会長) 次回の協議会は平成 25 年 7 月 17 日 (水) 午後 7 時から予定したい。

【質疑・意見等】

- ・ 特になし

【決定事項】

- ・ 第 4 回真田地域協議会の開催は、平成 25 年 7 月 17 日 (水) 午後 7 時～

(副会長) 行政からの連絡事項を願いたい。

(事務局) わがまち魅力アップ応援事業の審査について

～資料に基づき事務局から説明～

他地域の「地域協議会だより」について

～資料に基づき事務局から説明～

6 閉 会

～各分科会に分かれ協議。第 1 分科会 303 会議室、第 2 分科会 302 会議室

第 3 分科会 301 会議室～

～各分科会毎に閉会～